

入院診療看護計画表（CVポート挿入術）

病棟 () 病室 () 号 () 氏名 () 様
 担当医 () () () 看護師 () ()

項目	病日 ()		病日 ()		病日 ()	
	入院当日		入院2日目		入院3日目(退院)	
	手術前日		手術当日		手術後1日目	
	手術前		手術後			
目標	・ 不安なく手術が受けられる		・ 痛みや不安がなく過ごせる		・ 不安なく退院することができる	
予定	・ 点滴があります 		・ レントゲン検査があります 			
食事	・ 夕食は普通食です		・ 手術1時間前から飲水や食事はできません		・ () 時 () 分から飲水ができます ・ () 時 () 分から食事がとれます	
活動排泄	・ 制限はありません(病状程度により変更があります) 		・ ベッド上で安静にしてください() 時 () 分まで制限はありません 		・ 制限はありません(病状程度により変更があります)	
清潔	・ 制限はありません		・ 手術着に着替えます 		・ シャワー浴ができます(創部を濡らさないように) 	
説明指導	・ 入院生活についての説明があります  ・ 麻酔、手術についての説明があります(麻酔医、手術室看護師より) ・ 手術同意書など必要書類をご提出ください ・ (入院中)薬についての説明があります(薬剤師)		・ ご家族に待機場所について説明があります		・ 退院時の指導があります ・ 出血や痛みがあるとき、その他何かあればお知らせください	

中心静脈ポート留置後の患者さんへ

術後について

- ◆ 食事について
食事の制限はありません
- ◆ シャワー・入浴について
創部を濡らさなければ、シャワーは可能です
入浴は、次回診察時までできません
・ 月 日から可能です 
- ◆ 創部に貼ってあるテープについて
・ テープは次回診察時までそのまま貼っておいてください
・ テープは 月 日にご自身ではがしてください
- ◆ 処方薬について 
・ ロキソプロフェン錠+レバミピド錠
創部の痛み止めです。痛みが強いつきに内服してください
6時間は間隔を空けて、1日3回までの内服にしてください

異常時の対応について

こんな症状が出たときは、病院へ連絡してください。

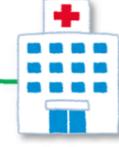
- ▶ ポートを留置した部分の痛みが増えている、おさまらない
- ▶ ポートを留置した部分の皮膚の赤みが強い、腫れている 
- ▶ 手術後、38℃を超える発熱が続く
→ ポート留置部分の感染を起こしている可能性があります。
- ▶ 手術後、咳や息苦しさがある、胸の痛みがある
→ 手術後合併症の気胸を起こしている可能性があります。

次回再診または次回入院について

- ・ 次回は入院となります
入院日: 月 日(曜日) 時
国体町病院1階 患者サポートセンターにお越しください
- ・ 次回は外来受診となります
予約日: 月 日(曜日) 時 分
科 医師 
伊福町外来センターにお越しください
※来院時間は別紙にて説明があります

お問い合わせ先

帰宅されてから、身体の調子がすぐれなかったり、気になる症状がありましたら、我慢せず、早めに病院にご連絡ください。

 岡山済生会総合病院 

電話: 086-252-2211 (代表)

※国体町病院も伊福町外来センターも代表番号は同じです

この計画は現時点のもので、病状によって、治療・看護の内容を変更します。変更があれば、その都度説明させていただきます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。